

# 利用者の皆様へ

システムの利用にあたっては、本書の「1. J-SPEED+システム利用サービス利用規定」、「2. データセンター等利用規定」、「3. 個人情報の取り扱い」に定める内容を遵守してください。  
利用開始時点で同意されたこととなります。

1

# J-SPEED + システム利用サービス 利用規定

# J-SPEED + システム利用サービス利用規定

## (総則)

- 第1条 公益社団法人日本精神科病院協会（以下「日精協」という）は、J-SPEED + システム利用サービス提供者（以下「提供者」と言います）との契約に基づき、日精協が指定する国並びに自治体、災害保健医療支援関係者（以下「利用者」と言う）に、J-SPEED + システム利用サービス（以下「サービス」と言う）を利用して頂きます。
2. 本規定は日精協と提供者間の契約に基づいて定めています。
  3. 利用者は、本規定の定めるところによりサービスを利用して頂きます。
  4. 本規定は2018年4月1日からのサービス利用に適用します。

## (規定の変更)

- 第2条 日精協は必要に応じて本規定内容を改定する場合があります。
2. 日精協が本規定内容を改定する場合は、改定の30日前までに利用者へ通知します。

## (サービスの提供)

- 第3条 提供者は、厚生労働省を含む関係者への情報共有を含むDPAT活動の情報共有を実現することを目的に、次の各号のサービスを利用者に提供します。
- (1) iOSスマートフォン用アプリケーションのダウンロードとアプリケーションの使用。
  - (2) Androidスマートフォン用アプリケーションのダウンロードとアプリケーションの使用。
  - (3) サーバアプリケーションの使用。
2. 利用者はサービスの利用において、利用者の責に帰すべき事由により提供者または日精協または第三者に与える損害等の責任を負って頂きます。
  3. 提供者はサービスを利用者に利用させるにあたり、利用者にサービス利用IDとパスワードを付与し日精協を経由して配布します。
  4. 利用者は前項のIDとパスワードの管理責任を負って頂きます。
  5. 利用者はID及びパスワードの盗難があった場合、ID及びパスワードの失念があった場合、またはID及びパスワードが第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちに提供者にその旨を連絡すると共に、提供者からの指示に従って頂きます。

## (サービスの提供における第三者が提供するデータセンター等の利用)

- 第4条 提供者は利用者にサービスを提供するに当たり、第三者が提供するデータセンター等を利用します。
2. 提供者は第三者が提供するデータセンター等の利用規約を順守し、万一これを遵守しないことによって生ずるあらゆる責任、損害、求償、要求及び出費に関してはその性質の如何を問わず、一切提供者の責任と負担において処理し、利用者並びに日精協、及び他のいかなる第三者にも累を及ぼさないものとしています。但し、以下3項並びに4項の定めによる場合を除きます。
  3. 第三者が提供するデータセンター等の利用規約において利用者が順守すべき事項をデータセンター等利用規定に定めます。利用者はデータセンター等利用規定の定めに従って頂きます。
  4. 利用者が前項の定めに従わず、第三者が提供するデータセンター等の利用において生ずるあらゆる責任、損害、求償、要求及び出費に関しては利用者の責任と負担において処理して頂き、提供者及び日精協及び他のいかなる第三者にも累を及ぼさないものとさせていただきます。

## (システムの保守)

- 第5条 利用者がサービスを利用中に、サービスに異常を発見したときには、利用者は自身の使用方法に誤りがないことを確認の上、提供者に異常を連絡してください。
2. 提供者はサービスに障害が発生した場合、速やかに原因を追究し、修理・復旧するものとします。
  3. 提供者は使用するサーバ等のメンテナンスが必要な場合は、事前に日精協の了解を得た上で利用者に周知し、一定時間のシステムの停止を含むメンテナンスを行います。

## (サービスの著作権等)

- 第6条 提供するサービスのプログラム等の著作権は提供者に帰属します。

## (非常事態が発生した場合等のサービス提供の制限)

- 第7条 提供者は天災地変、その他提供者の責に帰し難い事由によりサービスの提供ができない非常事態が発生し、または発生する虞がある場合は、利用者に事前に通知することなく、サービスの全部または一部を中止する事ができるものとしています。
2. 利用者は前項に基づくサービスの提供の中止によって生じた利用者の損害については、提供者に賠償を請求しないものとさせていただきます。

# J-SPEED + システム利用サービス利用規定

(サービスの提供及び利用におけるセキュリティ対策)

- 第8条 提供者は提供するサービスにおいて、サーバ等へのサイバー攻撃等に対するセキュリティ対策、及び提供するプログラムへのウィルス感染等のセキュリティ対策を実施しています。
2. サービスを利用する利用者並びに日精協はサービスを利用するために使用するスマートフォン、PC等の端末においてウィルス対策プログラムの導入等の対策を実施して頂きます。
  3. 前1項または2項の対策未実施に伴うセキュリティ事故が発生した場合は、提供者及び利用者並びに日精協で協力して原因を究明するものとさせていただきます。
  4. 前項の原因が提供者または利用者または日精協に帰する場合、発生した提供者または利用者または日精協または第三者が被る損害に対する補償は、提供者または日精協または利用者の原因の帰する側の責任で補償するものとさせていただきます。

(合意管轄)

- 第9条 利用者と提供者の間で訴訟が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とします。

## 2 データセンター等利用規定

# データセンター等利用規定

## (用語の定義)

第1条 本規定で使用する用語の定義は次のとおりです。

利用者：公益社団法人日本精神科病院協会（以下「日精協」と言います）が指定する国並びに自治体、災害保健医療支援関係者  
提供者： J-SPEED+システム利用サービス提供者  
サービス： J-SPEED+システム利用サービス

## (総則)

第2条 本規定は提供者が利用する第三者が提供するデータセンター等が定める利用規約に則して、利用者に遵守して頂く内容を定めたものです。

2.本規定は2018年4月1日からのサービス利用に適用します。

## (本規定の改定)

第3条 日精協は必要に応じて本規定の内容を改定する場合があります。

2. 日精協は本規定の内容を改定する場合は、30日前までに改定内容を利用者に通知します。

## (禁止事項)

第4条 利用者はサービスの利用、またはデータセンター等のサーバ等の不正利用により以下の各号の行為を行ってはけません。

- (1) データセンター等が提供するサーバ等利用サービスの内容やサーバ等の利用サービスにより利用する情報を改ざん又は消去する行為。
- (2) 商用、非商用その他用途の如何を問わず、第三者にデータセンター等が提供するサーバ等を利用させる行為。
- (3) データセンター等若しくは第三者の財産（知的財産権を除く）、プライバシー又は肖像権を侵害する行為、又は侵害する虞のある行為。
- (4) データセンター等若しくは第三者の特許権、著作権、商標権その他知的財産権を侵害する行為、又は侵害する虞のある行為。
- (5) データセンター等若しくは他者を差別若しくは誹謗中傷・侮辱し、他者への不当な差別を助長し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為。
- (6) 詐欺、児童売買春、預貯金口座及び携帯電話の違法な売買等の犯罪に結びつく、又は結びつく虞の高い行為。
- (7) わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待に相当する画像、映像、音声若しくは文書等を送信若しくは表示する行為、若しくはこれらを収録した媒体を販売する行為、又はその送信、表示、販売を想起させる広告を表示又は送信する行為。

- (8) 薬物犯罪、規制薬物等の濫用に結びつく、若しくは結びつく虞の高い行為、又は未承認医薬品等の広告を行う行為。
- (9) 無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、又はこれを勧誘する行為。
- (10) 第三者になりすましてデータセンター等のサーバ等を利用する行為。
- (11) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為。
- (12) 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する行為、又は社会通念上第三者が嫌悪感を抱く、若しくはその虞のあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為。
- (13) 第三者の設備等又は本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与える虞のある行為。
- (14) 違法な賭博・ギャンブルを行わせ、又は違法な賭博・ギャンブルへの参加を勧誘する行為。
- (15) 違法行為（けん銃等の譲渡、爆発物の不正な製造、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等）を請負し、仲介し、又は誘引（他人に依頼することをむ）する行為。
- (16) 人の殺害現場の画像等の残虐な情報、動物を殺傷・虐待する画像等の情報、その他社会通念上他者に著しく嫌悪感を抱かせる情報を不特定多数の者に対して送信する行為。
- (17) 人を自殺に誘引若しくは勧誘する行為、又は第三者に危害の及ぶ虞の高い自殺の手段等を紹介するなどの行為。
- (18) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為。
- (19) 犯罪や違法行為に結びつく、又はその虞の高い情報や、他者を不当に誹謗中傷・侮辱したり、プライバシーを侵害したりする情報を、不特定の者をして掲載等させることを助長する行為。
- (20) 第三者から大量通信等を受ける可能性が高いコンテンツを提供する全ての行為。
- (21) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はデータセンター等若しくは第三者に迷惑若しくは不利益を及ぼす行為。
- (22) 上記各号の外、サービスの提供目的を逸脱するものと提供者が判断する行為。

3

## 個人情報取り扱い

# 個人情報取り扱い

## (用語の定義)

本規定で使用する用語の定義は次のとおりです。

提供者：公益社団法人日本精神科病院協会（以下「日精協」といいます）が指定する国並びに自治体、災害保健医療支援関係者、及びJ-SPEED+システム利用サービス提供者

本システム：J-SPEED+システム

本サービス：J-SPEED+システムに係るサービス

アプリ利用者：本システムおよび本サービスの利用者

本システムおよび本サービスの利用者登録ならびにこれらの利用にあたり、本システムに登録するアプリ利用者の個人情報を提供者が以下の業務ならびに利用目的の達成に必要な範囲で利用することに同意するものとします。また、アプリ利用者として、その利用を通じて知り得た他者の情報（個人情報を含む）の取扱いに関し、法令および本書に定める事項を遵守するものとします。

1. 本規約で個人情報とは、氏名、所属組織名、その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含まず）をいいます。

2. 提供者は、次の各号で定める情報に含まれるアプリ利用者の個人情報を取得します。

(1) 本システムにご登録いただいた情報（氏名、メールアドレス、電話番号、所属組織名を含みますがこれに限りません）

(2) 本システムの利用履歴に関する情報（位置情報・登録地点の情報を含みますがこれに限りません。）

なお、本システムの写真撮影機能やテキスト入力機能の利用に際しては、被災者などの顔写真等は撮影せず、個人が特定されない範囲での利用に限定しています。

3. 提供者は、取得した個人情報を次の目的のために利用できるものとします。また、提供者は、本システムを通じ、以下の利用目的の達成に必要な範囲で、本システムに登録されたアプリ利用者等の情報（個人情報を含む）を他のアプリ利用者ならびに災害時および訓練時における災害対策本部、自治体、有志支援者等に開示し、提供できるものとします。

(1) 災害時および訓練時における災害対策本部とアプリ利用者間、およびアプリ利用者間の連絡

(2) 災害時の現場運用および活動報告等

(3) 本システムの利用状況の管理

4. 提供者は、前項の利用目的の達成に必要な範囲で、取得した個人情報の保管・管理を他の事業者（以下、「委託先」といいます）に委託することがあります。提供者はそれぞれの委託先に対し、個人情報の安全な管理について責任をもって監督し、個人情報の漏洩・滅失等の防止に努めるものとします。

5. 提供者は、アプリ利用者または第三者の重大な利益を保護するために必要と判断する場合、または提供者が従うべき法的義務のために必要がある場合は、アプリ利用者の個人情報を第三者に開示することがあります。

6. 提供者は、アプリ利用者から取得した個人情報を、紛失、毀損することのないよう、必要かつ適切なデータ管理を実施します。

また、アプリ利用者の個人情報は、提供者の本システムの運用・管理に関わる者のみアクセス可能な環境下に保管し、第三者に漏洩、または外部から改変されることのないよう必要かつ適切なセキュリティ対策を実施します。

7. アプリ利用者は、提供者が取得した自己の個人情報について、個人情報の保護に関する法律の定めるところにより提供者に対して開示、訂正、削除を請求することができます。

8. 前項の請求、その他個人情報に関するお問い合わせは以下までご連絡下さい。

【個人情報に関するお問い合わせ先】

公益社団法人 日本精神科病院協会 DPAT事務局 J-SPEED担当者

E-mail : [j-speed@dpat.jp](mailto:j-speed@dpat.jp)

Tel : 03-6453-7513

※平日（9:00～17:30）のみの回答になります

9. 本システムに必要な情報（個人情報を含む）をご登録いただけない場合は、本システムおよび本サービスの全部または一部をご利用いただけないことがあります。

10. アプリ利用者は、本システムの利用を通じて知り得た他のアプリ利用者等の情報（個人情報を含む）を秘密に保持し、第三者に開示又は提供してはなりません。

11. アプリ利用者が本書の規定に違反し、これにより提供者が損害を被った場合は、アプリ利用者はその損害を賠償する責任を負うものとします。

12. 特に明記している場合を除き、本規約は、本システムおよび本サービスのご利用に関してアプリ利用者から取得する個人情報の取扱いについて定めた唯一の規約とします。